



みんなみよう! 議会だより

第70号
令和7年
5月7日

なにごと

なさねばならぬ

なせばなる



岩屋公園

【目次】

令和7年度当初予算 P2	新庁舎契約変更・人事案件 P9
令和6年度3月補正予算 P6	一般質問 P11
条例の制定・改廃 P8	議会だよりに投稿しませんか	... P20

当初予算可決

前年度比 10億8,900万円増

当初予算審査

令和7年第1回定例会は、2月18日に開会し、3月25日までの36日間の会期で行われました。令和6年度の補正予算、令和7年度当初予算、条例の制定と改廃などが審議され議案31件、諮問2件、発委1件、同意1件を可決しました。

令和7年度 一般会計当初予算（歳出） (単位：千円，%)

区 分	R7 年予算額	R6 年予算額	増減額	増減率
1 議会費	153,529	154,520	△ 991	△ 0.6
2 総務費	6,889,103	5,746,568	1,142,535	19.9
3 民生費	8,176,173	7,690,213	485,960	6.3
4 衛生費	2,534,191	3,036,085	△ 501,894	△ 16.5
5 農林水産業費	1,735,193	2,010,737	△ 275,544	△ 13.7
6 商工費	2,190,039	2,114,971	75,068	3.5
7 土木費	1,991,144	1,688,731	302,413	17.9
8 消防費	1,106,390	1,018,369	88,021	8.6
9 教育費	2,581,902	2,583,619	△ 1,717	△ 0.1
10 災害復旧費	8,300	7,803	497	6.4
11 公債費	1,866,542	2,061,660	△ 195,118	△ 9.5
12 諸支出金	952,494	982,724	△ 30,230	△ 3.1
13 予備費	10,000	10,000	0	0.0
歳 出 合 計	30,195,000	29,106,000	1,089,000	3.7

総務常任委員会審査分

総務費

庁舎管理費

805,696万円

3 庁舎の維持管理及び知覧庁舎東別館の空調整備等に要する経費。

新庁舎建設事業費

35億805,696万円

主に新庁舎に係る設備整備の業務委託及び建築工事にかかる経費。(継続事業)

企画費

移住定住促進対策事業費

805,3万円

人口減少対策として、本市への移住・定住を促進し、地域活性化を図る経費。

行政関係費

597万円

市政懇談会の託児所関係の経費、総合賠償補償保険、法律顧問業務委託、現行法規のデータベース利用に係る経費。

委員から

問 市政懇談会の実績と今後の計画は。

答 令和5年度は3団体、6年度も3団体と実施しており、7年度は、自治会長・地区公民館長合同行政事務説明会、ホームページ、広報紙などで募集し実施する予定である。

委員から

問 物価高騰に備え物品等を事前に購入する考えはないか。

答 令和7年度に契約することでの物価高騰に備える計画である。
令和8年度開庁に伴い物品購入等の支払いは8年度を予定していることから、債務負担行為を設定する。

委員から

※債務負担行為とは、自治体の財政に関する用語で、翌年度以降に自治体が金銭的負担をする場合に、その内容や限度額を予算書に定めておくもの。

委員から

問 移住を促進するプログラムを推進するプロモーションカードとは。

答 空き家と移住の総合窓口ポータルサイト「conne（コンネ）」をネット上に開設している。そのサイトへ誘導するためのQRコードが表示されている名刺サイズのカードを作成し配布することを計画している。



conne - 空き家と移住の総合案内

令和7年度

一般会計 総額 301億9,500万円

民生費

ウエルカム ベビー事業費

2121万円

子どもの健やかな成長を願い、祝金と記念品、育児用品が購入可能なチケットを支給する経費。



～委員から～

問 転入者に対する対応は。

答 転入手続時に説明を行い、出生状況を確認して、チケットの交付漏れがないように対応していく。

衛生費

子育て世代 包括支援センター 事業費

1097万円

妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を提供する「子育て世代包括支援センター」の運営事業費。



～委員から～

問 新規事業である医療相談アプリの活用方法は。

答 スマートフォンなどでアプリを取り込み、利用者からの相談に医師が応じるサービスになる。

文教厚生常任委員会審査分

教育費

学校共済住宅費 (一般経費)

1169万円

教職員住宅の維持管理を行い、住環境の整備を図るための経費。



松ヶ浦小校長住宅

～委員から～

問 令和6年度の入居と空き家の状況は。

答 41戸のうち入居は34戸で、空き家が7戸となっている。その内、2戸は民間への売却、4戸は解体を行うため、空き家は実質1戸となる。

部活動指導員 配置事業費

482万円

部活動指導員を配置することで、教職員に代わる指導や大会引率を行う。生徒のニーズを踏まえた充実した活動と、教職員の働き方改革の実現を図るための経費。



～委員から～

問 部活動指導員の人数と雇用方法は。

答 現在6名を配置しており、今後1名を面接し、計7名になる予定である。雇用については市内3中学校からの推薦により、教育委員会面接し、採用の可否を判断する。

給食センター 管理運営費 (一般経費)

2億2566万円

学校給食センターの維持管理及び運営に要する経費。

～委員から～

問 米の値段が高騰しているが、市内の米を優先的に手配できるか。

答 業者に確認をし、令和7年度分は、南九州市産の米は確保できている。

～委員会から～

・民間保育所等の施設更新については、子どもに最適な保育環境の整備を図る上からも積極的な支援を要望する。

・部活動指導員配置事業については、要綱等で基準を作成して、学校や外部指導員に負担がないよう要望する。

農林水産業費

農業人材育成
事業費

2725万円

農業後継者育成確保奨励金、農業次世代人材投資資金等を活用し、新規就農者の確保と有能な人材の育成に努め、農業振興と地域の活性化を図る経費。

委員から

問 農業後継者育成確保奨励金は、市の単独事業か。
答 本市独自に策定した助成金である。



商工費

プロジェクトマネージャー設置事業費

594万円

日本一の茶産地を目指すため、地域プロジェクトマネージャー制度を活用し、雇用するための経費。

知覧茶ブランドマネージャーとして「知覧茶」を軸とした観光・移住定住・労働力確保・関係人口など、総合的なアクションプランを実施する。



土木費

市道単独整備
事業費

9919万円

市道の補修工事及び定期点検により、道路施設の長寿命化を図る経費。

委員から

問 永田高田線について令和5年からの5カ年計画は。
答 1400mの計画であったが、5年度に地質、交通量の調査を行なった結果、水の対策、舗装の工法を再検討する必要があり、事業計画、事業期間の延長など検討している。

問 令和7年度の計画が80mだが計画通り実施可能か。
答 実施する予定。



R6 工事状況



R6 完成状況



永田高田線現況

令和7年度当初予算可決 特別会計・企業会計

(単位：千円、%)

区分	R7予算額	R6予算額	増減額	増減率
国民健康保険事業	5,175,000	5,640,000	△ 465,000	△ 8.2
後期高齢者医療	701,000	697,300	3,700	0.5
介護保険事業	5,466,000	5,480,000	△ 14,000	△ 0.3
水道事業	981,837	1,062,646	△ 80,809	△ 7.6
公共下水道事業	248,558	223,436	25,122	11.2
農業集落排水事業	101,542	98,565	2,977	3.0

国民健康保険事業特別会計

特定健康診査等 事業費

4052万円

生活習慣病予防に着眼した特定健康診査及び特定保健指導等に要する経費。

～委員から～

問 前年度より増額した理由は。

答 報酬単価と委託料単価が上がったことが主な要因。

後期高齢者医療特別会計

総務管理費 (一般管理費)

606万円

後期高齢者医療事業を運営するための一般的な事務に要する経費。

介護保険事業特別会計

認定審査会事務 負担金

1億1751万円

介護認定審査事務に係る南薩介護保険事務組合への負担金。

水道事業会計

給水件数

1万8303件

拡張費

5140万円

水道施設の新規布設などを行い、安定した水道水の供給と水道給水の向上を図る経費。



公共下水道事業会計

処理人口

3600人

処理場費

2270万円

知覧中央浄化センターの維持管理に要する経費。

～委員から～

問 マンホールの耐用年数は。

答 硫化水素が発生しやすい箇所は腐食の進行が早く、耐用年数を過ぎなくても取替えが必要であり、少ない箇所では、耐用年数を超えての使用もある。

農業集落排水事業会計

処理人口

900人

処理場費

1411万円

知覧垂水・川辺東部・知覧瀬世上地区処理場の維持管理に要する経費。

△8億8,572万円 307億2,819万円

一般会計補正予算 第9号

企画費

企業立地推進 事業費

2128万円

企業立地促進補助金の交付要件を満たす(株)宮崎商会在令和7年1月に申請があったことから、補助金を増額するもの。



(株)宮崎商会 鹿児島工場

～委員から～

問 (株)宮崎商会のフリーズドライ工場の立地による地元雇用は。

答 17名の雇用を見込んでいる。

移住定住促進 対策事業費

180万円

国の地域少子化対策重点推進交付金を活用して、夫婦共に39歳以下で、世帯の所得が500万円未満の方を対象にした結婚新生活支援事業補助金の交付実績に伴い、不足見込額を増額するもの。

～委員から～

問 結婚新生活支援事業補助金の当初の見込みは。

答 令和6年度の当初予算は12件で300万円計上している。

問 実績は。

答 6年度は9件の申請があり、補正予算要求後も既に2件の新規申請がある。



民生費

地域おこし協力隊 設置事業費

▲518万円

地域おこし協力隊の任用に至らなかつた事に伴い、不用見込額を減額するもの。

～委員会から～

児童福祉総務費の地域おこし協力隊設置事業は、令和7年度の事業は見送り、令和8年度以降については未定ということだが、子育て支援をするうえで重要であることから、事業継続に向けて今後も協議検討を要望する。



衛生費

地方改善施設 整備事業費

▲2697万円

令和6年度実施事業として5年度に引き続き要望及び協議書を県へ提出していた額地域域の岡村自治会が不採択となつたことから、事業に係る委託料、工事請負費等を減額するもの。

～委員から～

問 不採択の理由は。

答 令和3年度から、防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策として、地域福祉サービスの拠点となる地域コミュニティセンターの耐震化を優先的に行う国の方針により、採択が厳しい状況となつている。

問 今後の予定は。

答 採択が容易でないことについては、自治会へ説明を行い、今後も採択へ向け申請を行っていく。



出産・子育て応援 給付金事業費

▲365万円

事業執行に伴う不用見込額を減額するもの。

～委員から～

問 減額の理由は。

答 この事業は母子手帳交付時に5万円、出産後に5万円を現金給付する事業で、妊娠と出産をそれぞれ160人ずつ見込んでいたが、2月25日時点では、母子手帳交付数が111名、出生についても見込みを下回っていることから減額補正を行った。

農林水産業費

鳥獣被害防止
推進事業費

▲24万円

事業の確定に伴い、不用額を減額するもの。

～委員から～

問 箱罾等を何個設置したのか。また設置数は充分であるか。

答 大型箱罾25台、小型箱罾30台を設置し、生態を調べるためのセンサーカメラ4台と、大型の箱罾には、アニマルセンサーを設置し、柔軟に対応している。



箱罾での捕獲状況

土木費

防災・安全交付金
事業費

▲2740万円

交付金の決定に伴い、不用額を減額するもの。

～委員から～

問 知覧平和公園多目的球場防護柵更新工事について、予算の繰越はしないのか。

答 繰越する工事においては、緊急度の高いところから行う。



知覧平和公園多目的球場

教育費

学校管理費
(一般経費)

▲161万円

事業執行に伴う不用見込額を減額するもの。

～委員から～

問 AED収納ケース購入費用が減額になった理由は。

答 当初鉄製のケースを屋外に設置予定であったが、数年で錆びることが想定されるため、硬質性プラスチックケースに変更したところ、鉄製より安価だったことから不用額が発生し減額となった。



特別会計補正予算

国民健康保険事業
特定健康診査等
事業費

▲601万円

事業執行に伴う不用見込額を減額するもの。



介護保険事業

居宅介護
サービス給付金

1500万円

居宅介護サービス給付費に不足が見込まれるため、地域密着型介護サービス給付費と居宅介護サービス給付費からの組替により増額するもの。

～委員から～

問 増額した理由は。
答 ショートステイを含む居宅介護サービスが当初見込んでいたサービス給付費より増えているため、組替補正をした。

企業会計補正予算

水道事業会計

原水及び浄水費

110万円

水道施設設備の突発的故障に対応するため、原水及び浄水の修繕費の不足見込額を増額するもの。

条例の制定・改廃

【議案第6号】原案可決

南九州市黒木山太陽光発電所の設置及び管理に関する条例の制定について

市の公共施設に電力の供給を行うため、黒木山太陽光発電所を設置し適正な管理を行うため条例を制定するもの。



【議案第7号】原案可決

南九州市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

特定空家等が保安上著しく危険な状態にあり、立木竹の伐採その他の生活環境の保全を図るために必要な措置を行うことができるように改正するもの。



【議案第8号】原案可決

南九州市予防接種健康被害調査委員会設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

令和7年4月1日からの行政機構再編に伴い、母子に関する事務事業を福祉健康課から子ども未来課に移すため所要の改正をするもの。



【議案第9号】原案可決

南九州市景観条例の一部を改正する条例の制定について

南九州市景観計画における景観重点地区に瀬平地区を指定することに伴い、所要の改正をするもの。



【議案第10号】原案可決

南九州市シェアサイクル等の設置に関する条例を廃止する条例の制定について

シェアサイクル等の運用を終了することに伴い、条例を廃止しようとするもの。



【議案第17号】原案可決

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方公務員法の一部を改正する法律の一部が改正されたことに伴い、所要の改正をするもの。



【議案第18号】原案可決

南九州市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について

建築基準法第68条の2第1項の規定に基づき、地区計画の区域内の建築物の用途及び構造に関する制限を定めるため、条例を制定するもの。



【議案第19号】原案可決

南九州市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

清水小学校及び川辺小学校の再編により、令和8年3月31日をもって清水小学校を廃止することに伴い、所要の改正をするもの。



新庁舎工事請負変更契約の締結について

【議案第2～5号】原案可決 南九州市新庁舎工事請負変更契約の 締結について

社会情勢等の影響により建築資材の調達期間に想定以上の日数を要し、当初契約した工期内の完成が見込めないことから、工期を延長する請負変更契約を締結するもの。



議案名	工期		期間日数	延長日数
第2号議案 (建築工事)	当初	R6.7.24 ~ R7.11.14	479 日間	
	期間延長後	R6.7.24 ~ R8.2.27	584 日間	105 日間延長
第3号議案 (電気設備工事)	当初	R6.7.24 ~ R7.11.14	479 日間	
	期間延長後	R6.7.24 ~ R8.2.27	584 日間	105 日間延長
第4号議案 (空調設備工事)	当初	R6.7.24 ~ R7.11.14	479 日間	
	期間延長後	R6.7.24 ~ R8.2.27	584 日間	105 日間延長
第5号議案 (附属棟建設工事)	当初	R6.8.28 ~ R7.3.31	216 日間	
	期間延長後	R6.8.28 ~ R7.11.28	458 日間	242 日間延長

人事案件

同意第1号

◆南九州市副市長◆
江平 恒博 氏 【知覧町郡】

任期：令和7年4月1日から令和11年3月31日まで



諮問第1号, 第2号

◆人権擁護委員◆
浮邊 泰祐 氏 【颯娃町別府】

任期：令和7年7月1日から令和10年6月30日まで



松窪 まゆみ 氏 【颯娃町御領】

任期：令和7年7月1日から令和10年6月30日まで



議決結果など

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
発委第1号	南九州市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	R7.2.18	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	R7.2.18	適任
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	R7.2.18	適任
議案第1号	市道路線の認定について	R7.2.18	可決
議案第2号	南九州市新庁舎建設建築工事請負変更契約の締結について	R7.2.18	可決
議案第3号	南九州市新庁舎建設電気設備工事請負変更契約の締結について	R7.2.18	可決
議案第4号	南九州市新庁舎建設空調設備工事請負変更契約の締結について	R7.2.18	可決
議案第5号	南九州市新庁舎附属棟建設工事請負変更契約の締結について	R7.2.18	可決
議案第6号	南九州市黒木山太陽光発電所の設置及び管理に関する条例の制定について	R7.3.4	原案可決
議案第7号	南九州市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	R7.3.4	原案可決
議案第8号	南九州市予防接種健康被害調査委員会設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	R7.3.4	原案可決
議案第9号	南九州市景観条例の一部を改正する条例の制定について	R7.3.4	原案可決
議案第10号	南九州市シェアサイクル等の設置に関する条例を廃止する条例の制定について	R7.3.4	原案可決
議案第11号	令和6年度南九州市一般会計補正予算(第9号)	R7.3.4	原案可決
議案第12号	令和6年度南九州市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	R7.3.4	原案可決
議案第13号	令和6年度南九州市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	R7.3.4	原案可決
議案第14号	令和6年度南九州市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	R7.3.4	原案可決
議案第15号	令和6年度南九州市水道事業会計補正予算(第5号)	R7.3.4	原案可決
議案第16号	南九州市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	R7.3.25	原案可決
議案第17号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の制定について	R7.3.25	原案可決
議案第18号	南九州市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	R7.3.25	原案可決
議案第19号	南九州市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	R7.3.25	原案可決
議案第20号	令和7年度南九州市一般会計予算	R7.3.25	原案可決
議案第21号	令和7年度南九州市国民健康保険事業特別会計予算	R7.3.25	原案可決
議案第22号	令和7年度南九州市後期高齢者医療特別会計予算	R7.3.25	原案可決
議案第23号	令和7年度南九州市介護保険事業特別会計予算	R7.3.25	原案可決
議案第24号	令和7年度南九州市水道事業会計予算	R7.3.25	原案可決
議案第25号	令和7年度南九州市公共下水道事業会計予算	R7.3.25	原案可決
議案第26号	令和7年度南九州市農業集落排水事業会計予算	R7.3.25	原案可決
議案第27号	和解及び損害賠償の額を定めることの追認について	R7.3.4	可決
議案第28号	和解及び損害賠償の額を定めることの追認について	R7.3.4	可決
議案第29号	和解及び損害賠償の額を定めることの追認について	R7.3.4	可決
議案第30号	和解及び損害賠償の額を定めることの追認について	R7.3.4	可決
議案第31号	南九州市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	R7.3.25	原案可決
同意第1号	南九州市副市長の選任につき同意を求めることについて	R7.3.25	同意

一般質問

市民の声を 行政に問う

■ 議会会議録・動画はこちらで見ることができます

会議録：地区公民館・市立図書館・南九州市ホームページ

動画：南九州市ホームページ（タブレット・スマートフォンでも視聴可能）

■ QRコードから動画を視聴できます

見出しの下に動画視聴のためのQRコードを掲載しています。
スマートフォン等でご覧いただけます。



3月議会 / 15人が登壇

（名前の記載は登壇順）

3月11日（火）

- 1: 日置 友幸 / ①移住定住施策の目玉事業と広報
- 2: 吉永 賢三 / ①出会い応援事業 ②技能実習生等の住居 ③南九州市の物産PR
- 3: 川畑 実道 / ①職員及び教職員研修 ②親水公園の整備
- 4: 米満 孝二 / ①磯焼け対策 ②プログラミング教育の取組み
- 5: 村方 直己 / ①知覧特攻平和会館 ②公共施設跡地利活用 ③防犯カメラ等

3月13日（木）

- 6: 山下つきみ / ①子ども食堂
- 7: しい 千恵 / ①商工業の振興 ②学校教育の充実 ③移住・定住
- 8: 内園知恵子 / ①小中学校体育施設等の空調設備
②食・農の危機対策 ③パートナーシップ制度
- 9: 上赤 秀人 / ①持続可能な財政運営 ②指宿広域市町村圏組合における南九州市の今後
③市駅伝大会
- 10: 角 貞己 / ①第4次組織機構再編計画

3月14日（金）

- 11: 西山 英一 / ①インボイス制度 ②戦争の記憶の継承や戦争遺跡の保存
- 12: 蔵元 慎一 / ①道路網の整備 ②移住定住促進事業
③学校跡地の活用状況と今後の利活用の方針
- 13: 大倉野忠浩 / ①地域資源を活かした観光振興
- 14: 鮫島 信行 / ①市道の整備及び管理
- 15: 加治佐民生 / ①閉校跡地利活用

移住定住施策

他市比較を行い、目玉となる事業を実施できないか

市長／市独自の資源と強みを最大限活かし、事業を戦略的に設定していく



日置 友幸 議員

日置

近隣市への人口流出が続いている。市民の皆様から、本市の子育て施策等が劣っているとの声も聞く。他市比較を行い、目玉事業を戦略的に設定する考えはないか。

日置 マイホーム取得支援金について、新たに

また児童生徒の個性を伸ばすことにつながると考える。市の認識は。

市長 公平性が担保できれば一つの子育て支援施策になると考える。市教委とも協議し、今後調査研究していく。

日置 移住定住や子育て支援の広報について、ターゲティング広告をメインに据えて量を増やす考えは。

市長 若者にはそういうやり方で伝えるのが大切だと思う。どんどん取り入れてやっていきたい。



引っ越しをお考えの方、ぜひ「conne」をご覧ください!

出会い 応援事業

マッチングアプリの活用に取り組む考えは

市長／市民が参加できるマッチングアプリの情報提供を行なっていく



吉永 賢三 議員

吉永

市内の関係団体協力のもとに実施している出会い応援事業について、知らない方から、もっと積極的に取り組んでほしいとの声を聞く。周知も含め南九州市が婚活アプリに取り組む考えはないか。

市長 マッチングアプリを活用するには、プライバシーの保護や安全性確保の問題が伴うため、市民の皆様とのデータ保護と安全が最優先である。市単独で実施すると登録者数確保の課題等が考えられるため、単独で

行うことは考えていない。他自治体においても都道府県単位や広域枠組みで導入しているのが現状である。少子高齢化や人口減少対策に繋がると考えられるので、市民が参加できるマッチングアプリの情報提供を行なっている。

吉永

婚活に関する出会い応援事業等について市民への周知をどのように取り組むのか。

市長 ホームページや市報・公式ライン等を活用し、周知を図っていく。

技能実習生等の市営住宅や民間住宅を利用しやすくする考えは

市長／活用を進めていきたいと考える

吉永 技能実習生や特定技能実習1号から3号が市営住宅等や民間住宅を利用しやすくする考えはないか。

市長 市が管理する市営住宅のうち一般住宅は、技能実習生等のための社宅として希望があれば、入居も可能である。市が事前に国への『市営住宅の地域対応活用計画』を提出し、承認が必要である。今後、当計画を反映させた市営住宅活用を進めていきたいと考える。



親水公園

穎娃に親水公園を整備
する考えは

市長／要望等があった場合は、河川等の整備に合わせ、親水護岸の設置を含めた親水公園の整備を検討する



川畑 実道 議員

川畑 南九州市が管理している親水施設のある公園は。

市長 川辺地域に岩屋公園、知覧地域に麓公園と松ヶ浦シーサイドパークの3ヶ所である。

川畑 設置した経緯は。

市長 いずれも河川等の整備と同時に公園整備を行っている。

川畑 今後の計画は。

市長 現在まで、市民から親水公園整備の要望はない。新たな整備に関しては、規模にもよるが、安全が確保できる



清水岩屋公園

河川等の背後地で利用されやすい場所の選定、駐車場等を含めた広い公園用地の確保や河川管理者等との協議、整備後の親水施設の維持管理及び事故対応の検討など、多くの難しい課題がある。

市職員の研修効果は

市長／人材育成基本方針を定め、人材の育成確保に努めている

川畑 どのような研修を実施しているか。

市長 短期研修は職階毎の一般・特別研修及び各種専門分野の研修を実施。

長期研修は自治大学校や国・県等の機関に出向し年や月を単位として行う研修などがある。

川畑 それぞれの効果は。

市長 公務員としての公正かつ公平な職務遂行能力や倫理観の習得につながっている。

また、長期研修では、より高度な知識を習得し全国の自治体職員とのネットワークで、市政へ貢献できるように取り組んでいる。

磯焼け対策

農業・工業関係者や他自治体との連携について

市長／県などの指導の下、必要に応じて連携を図っていく



米満 孝二 議員

米満 磯焼けの原因やこれまでの取組みと成果について問う。

市長 磯焼けの原因については、何らかの海洋的異変がきっかけとなり、その後複合的に絡んだのではないかと考えられる。

取組みについては、水産振興事業補助金や水産多面的機能発揮対策事業負担金等、水産振興会が取組む藻場の回復の活動を支援してきた。

しかし、藻場を人工的に造成し、種を広げ、芽



磯焼けの状況

が出て、食害により自然界での再生産までつながらない結果となり、海藻が生い茂る海に戻すまでに至らない状況にある。

米満 磯焼け対策について、漁業関係者だけでなく、農業、工業関係者及び他自治体との連携について問う。

市長 藻場の回復の取組みについて、各市や県の担当者との情報交換するなど連携をとっており、その他の分野との連携については、必要に応じて連携を図っていく。

本市プログラミング教育の取組みの現状は

教育長／学年に応じた指導や技術分野で実施している

米満 本市のプログラミング教育については、取組みの現状を問う。

教育長 一人一台端末を活用して、小学校においては、学年に応じた年間指導計画による算数や理科、総合的な学習の時間を中心に実施。中学校においては、技術・家庭科の中の技術分野で実施している。

米満 都市部と地方のデジタル格差を解消する取組みについて問う。

教育長 端末に、様々なコンテンツを導入し、ICTを活用した学習環境の充実に努めている。

今後、効果的な教材の導入やICT支援員の派遣などを行いながら、プログラミング教育の充実を図っていく。

防犯カメラ

市の防犯カメラ設置を増やす考えはないか

市長／設置の要望などがあつた場合は協議し検討する



村方 直己 議員

村方 年末の行方不明者発生を受け、災害発生時に企業や自治会などは、情報提供に協力的な存在だと感じている。それらの建物や車に防犯カメラ・ドラレコ設置を促進していく考えはないか。

市長 各種補助事業について、例年4月に公民館長合同事務説明会で説明をしている。企業については防犯協会と警察と図ってまいりたい。

市長 昨年大阪で約80社参加の企業立地懇話会で市長がプレゼンテーションした。跡地が企業誘致として扱う

公共施設跡地利用の進捗状況と今後の計画は市長／市の発展に有効な活用方法を決めていく

レコの映像提供を求める内容を通知文に入れるか。
市長 映像記録は個人情報のため、市が収集して確認し検索に活用することができない。



松ヶ浦小学校閉校式

ことが決まれば今後もトップセールス等で推進できる。

村方 市長の売り込む熱意やセールス力が全面的に求められていく1年になると考える。学校等跡地周辺の住民もそれを期待している。

その他の質問
・平和会館の経営状況と今後の運営

子ども食堂

市民への周知と運営支援は考えられないか

市長／運営団体への聞き取り等を行い研究していく



山下 つきみ 議員

山下 本市では、6ヶ所で開設されている。営利目的ではなく運営に要する費用、人員は主に寄付やボランティアにより運営されているが、特定の子どものみしか利用できないなどの誤解や偏見を持つ市民の方が多い。活動の場所や内容を理解していただくことで、様々な支援や活動につながる効果が期待される。

市長 子どもの孤食、貧困対策はもとより、市のホームページや広報紙などを活用し、周知を図る考えはないか。

高齢者支援や地域コミュニティの発展にもつながる。地域共生のための居場所として重要であると考えられる。運営側の負担増にならないよう配慮しながら広く周知していきたい。

山下 開設のための準備資金や安定した継続運営のために助成を行う考えはないか。
市長 県、市の社会福祉協議会などの助成があることから、財政支援ではなく、周知していくことにより、支援者やボランティアスタッフの協力へとつながる支援をしていく。

また、運営団体への聞き取り等を行い、どのような支援が望ましいのか研究していく。



川辺仏壇

商工業の振興について



市長／川辺仏壇協同組合との連携を図り
課題解決に向けた支援を行っていく



しい 千恵 議員

しい 川辺仏壇の産業振興について、どのような支援を行っているか。

市長 後継者育成・技術・技法の継承等を対象に補助金で支援している。

しい 新庁舎建設に伴い、庁舎内での展示計画や販売ブースを設ける計画はあるか。

市長 新庁舎1階正面入口付近に、デジタルサイネージ等を導入し、川辺仏壇を含め、他の特産品をPRする計画である。また、2階応接室には、蒔絵の技術で制作さ



MBC 桜島美術展で蒔絵の優秀賞作品

れた工芸品を展示する予定である。販売ブース等については、計画はないが、期間を設けて地場産業振興のために情報発信コーナーを活用するのは可能ではないか。

しい 新たな消費拡大のためにどのような取組を行っているか。

市長 フェスタなどで川辺仏壇の工芸品を認知してもらおう取組みのほか、戦後80年を迎えるにあたり、ふるさと納税の新たな返礼品を開発中である。

学校教育の充実について

教育長／充実した「特色ある教育活動」を展開できるよう支援していく

しい 郷土愛を育むための「学びのグレードアッププロジェクト事業」の取組みと今後の展望を問う。

教育長 それぞれの学校が持つ環境や人材、歴史、伝統等を活用した「特色ある教育活動」を展開することにより、子ども達に学校や地域への誇りを育むとともに、保護者・地域の方々の学校に対する一層の信頼を得ることを目的にしている。

子どもたちには、本事業を通して、郷土の良さを学び、郷土に誇りをもって、郷土の発展のために貢献する人材として育てて欲しいと願っており、今後も充実した「特色ある教育活動」を展開できるように支援していく。

その他の質問
・移住定住

空調設備

授業や避難所とする体育館に空調設備を



教育長／空調設備設置は考えていない



内園 知恵子 議員

内園 学校体育館への空調設備設置が、児童生徒の熱中症対策や避難所の環境改善の点から急務である。昨夏の気温は、全国的に平均を大きく上回り、統計開始以来過去最高を記録し、今夏も昨年同様の『猛暑』の予想である。

また、頻発する豪雨や地震発生時の避難所となっているが、空調設備を設置する考えは。

教育長 設置をしても一時的なもので、相当な財源を伴うことから考えていない。

内園 文科省は、空調設備の加速化に対し、臨時特例交付金を創設し、設置を求めている。対策期間は、令和6年度から15年度迄の10年間で設置率95%にするとしている。

教育長 1校につき1億4千万円かかる。とても無理である。

パートナシップ制度の制定を
市長／引き続き検討する

内園 性的少数者(LGBT)のカップル関係を公的に認め、誰もが生きやすい社会、自分らしく生きられる社会にするため、この制度を本市も制定する考えはないか。

市長 すべての市民が互いの人格を尊重し、多様な性の在り方を受け入れられるように引き続き検討する。

その他の質問
・食農の危機対策



防災訓練での避難所状況

持続可能な 財政運営

人口減少等による歳入歳出の
予算編成をどのように捉えるか

市長／経常経費の縮減を図り
歳入の確保も徹底する



上赤 秀人 議員

上赤 市の現在の財政状況を分かりやすく示せ。

市長 県内19市の内で、【財政力指数】必要な財源をどれだけ税収等で賄えるか。県内平均0.4で本市は0・35で13番目。

数値が1を超えると地方交付税が交付されないと。

【経常収支比率】収入に対する、毎年必要な支出の割合。県内平均90・3%で本市は91・8%で11番目。

【実質公債費比率】1年間の収入におけるローンの返済額が占める割合。県

上赤 ズバリ、南九州市の財政状況は。
市長 力強く『大丈夫』

上赤 来年度からの開催方法を示せ。

教育長 令和7年度は、諏訪運動公園の外周を使用した大会。8年度は、颯娃運動公園と周辺の市道を使用した大会とする。区間距離を1〜1.5kmとして、5〜6区間で、クラス別を考えている。小学生の部や中学生以上の一般の部、混成の部として、年齢や男女の別を問わない気軽な大会としたい。参加料は無料とし、具体的には今後検討する。

市駅伝大会の開催方法は
教育長／エントリー型の大会へ変更
する



その他の質問
・指宿広域市町村圏組合

組織再編

第4次組織機構再編
計画について

市長／本市の行政規模に見合ったスリムで柔軟な組織とすることで、常に変化する行政ニーズや政策課題に対して的確に対応していく



角 貞己 議員

角 本市の持続可能な未来を築くため、第4次組織機構再編計画が行政ニーズの変化や政策課題や重点施策に的確に対応できるか問う。

市長 南九州市の組織は、平成19年12月の合併当初10部、41課、15室、149係で組織され、職員数は505人。以降、効率的な組織機構の確立を目指すため、南九州市行政改革大綱等、これに基づく組織機構再編計画及び定員適正化を実施してきた。

第1次組織再編計画では、政策関連部門の本庁集約、分庁方式の見直しの取組みなどを行い、平成25年4月には職員数を450人。

第2次計画では、部制の廃止などを行い平成30年4月には職員数は405人。

第3次計画では、市民が利用しやすい窓口体制の構築、電子システムの充実やオンライン化を図りながら組織再編も進め、令和5年4月には36課、79係、職員数は374人となった。

令和5年7月に策定した第4次計画では、新庁舎

建設を念頭に置き、デジタル自治体の構築や、本庁や支所の業務のあり方を見直すなど有効な手段を施し26課、72係、職員数を350人程度に削減する目標である。

◎職員数の推計と目標値

年度	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
令和4年 職員数A	412	405	390	384	377	373	371	375	368	368	355	355
増減数	▲15	▲26	▲21	▲22	▲13	▲9	▲2	▲13	▲6	▲19	▲6	▲11
令和5年 職員数B	8	11	15	15	9	7	6	6	6	6	6	6
増減数	0	0	5	4	3	5	8	8	12	12	19	15
職員数 A+B	412	405	395	388	380	378	379	383	380	380	374	370
定年年齢					60歳	60歳	61歳	61歳	62歳	62歳	63歳	63歳
令和5年度 所定職員数C	13	19	23	25	30	19	21	21	17	19	26	25
合計 A+B+C	425	424	418	413	410	397	400	404	397	399	400	395

インボイス制度

小規模事業者への影響は

市長／統計等もないことから推計することは難しい



西山 英一 議員

西山 インボイス制度が開始され、全国的には免税事業者に不利益な状況が起こっていると聞かれますが、そのような事例が本市では確認されていません。

市長 仕入れに係る消費税額を控除できないことから、免税事業者に影響があるのではないかと考えられるが、こうした状況が本市において発生しているのかは、今のところ確認できていない。

直近の個人事業者の申告者数を照会したところ、前年に対してほぼ倍

増していることから、今後多くの事業者が課税事業者になっていくと考えられている。

西山 インボイス制度によって、小規模事業者の経営に影響があると考えられるが状況を問う。

市長 インボイス発行事業者への登録を令和5年9月末日までに行つた本市の事業者の多くは、経過措置により消費税の税額を売上税額の2割に軽減して申告しているものと思われる。

同制度の運用では令和11年9月まで、仕入税額の一定割合を控除できる経過措置が設けられている。ただし、経過措置終了後は登録事業者からインボイスへの加入を要請したは、取引の見直しを求めることが予想される。

西山 インボイス制度の開始時期は、景気が上向いていると言いつても今のタイミングではなかったと感じている。国の政策ではあるが、本市の事業者に影響があると考えられる以上、地域経済にとつて小規模事業者は大事な財産である。

政策の影響を注視していただきたい。

その他の質問

・戦争の記憶の継承や戦争遺跡の保存



道路網の整備

主要幹線道路ネットワークの計画は

市長／国・県との連携のもと進める



蔵元 慎一 議員

蔵元 新庁舎、南薩地域振興局移転が進む中で主要幹線道路の利便状況にも影響が出てくると思われる。国道、県道、市道幹線道の道路ネットワークについてどのような計画で進めていくのか。

市長 本市の道路網においては、国道225号、226号及び南薩縦貫道を軸とし、主要地方道7路線及び一般県道10路線で広域的な交通体系が形成され、それらの幹線道路に地域間を連絡する生活道路

が市道として配置されている。

今後、新庁舎の開庁や南薩地域振興局の移転を控え、人や物の流れにも変化が生じてくる予想され、特に両施設の立地する地域は、南薩地域の中心になっていき、交通量の増加が見込まれる。

これらの社会情勢の変化に対応した道路ネットワークの構築は、南薩地域全体へ波及するものと考えられ、現在、構想路線となつている薩摩半島横断道をはじめ、広域交通体系の拡充を関係市や国、県との連携のもと進めていきたい。また、市道についても、効率的、効果的に計画していく。



現地調査

蔵元 薩摩半島横断道路の取組みと計画は。

市長 構想路線から計画路線への早期格上げや早期着手、広域的な交通体系の確立の実現に向け、南薩4市の関係機関と連携を取りながら、要望活動を継続していく。

その他の質問
・移住定住促進事業
・学校跡地の活用状況と今後の活用の方針

観光振興

ティーツーリズムの 取組みは

市長／関係機関・団体と連携して
進めていく



大倉野 忠浩 議員

大倉野

嬉野市が取組んでいるティーツーリズムが、歴史や地域資源を活かしたまちづくりの先進事例として評価されているが、この事例をどう捉え、活用していくか。

市長

広大な茶畑を有する本市においても、知覧茶が貴重な観光資源となっている。現在、茶業振興会を中心に企画した「ティー・ラボ・トラベル」やお茶の愛好家を対象とした「知覧茶アンバサダー・ティー・トラベル」を体験型プログラムとして試行している。

大倉野

インバウンドや富裕層の観光客誘致が重要だと考えるが、本市も嬉野市と同様の取組みをする考えはないか。

市長

嬉野市とは様々な条件で相違する部分が多く、同様の取組みは難しい。出来ることは参考にしながら、知覧茶の魅力を伝えるプロモーションやイベント企画など、観光誘客や消費につながる施策を関係機関・団体と連携し取組む。

大倉野

観光と産業を有機的につなげた取組みが効果を上げているが、本市の構想は。

市長

本市は、多くの農畜産物に恵まれており、それらの地域資源を活用した観光体験メ



ニューの開発、農家民泊の推進、SNS等や観光パンフレットを活用した農村景観の情報発信により誘客に努めている。今後においては、地域DMOの設立を進め、地域の多様な関係者と連携しながら取組んでいきたい。

※地域DMOとは、単独市町村の区域で活動する観光地域づくりの司令塔として、多様な関係者と協働しながら戦略を実施する法人のこと。

市道整備

整備が中断されている 市道の今後の整備計画は

市長／引き続き用地取得の交渉を行い、困難な場合は線形変更等を行い整備する



鮫島 信行 議員

鮫島

整備が中断されている市道小野厚地線は知覧町厚地から川辺加世田に行く道で厚地地区住民の生活道路であり通行量も多い。厚地自治会側は道路幅6mの道路が整備され、小野自治会側も6mに整備されているが、坂道だけが未整備で道幅が狭くカーブも多く路面も悪い。計画時点より既に6年が経過しているが、未だに着工されていない。交通量も多く危険な道路である。事故があつてからでは遅いことから、早急に整備

すべきではないか。

市道瀬世松崎線は知覧の新町から川辺に行く最短道路である。峯苦自治会から松崎原までの山道の区間の半分は工事が完了しているが、残りの区間の工事が中断されている。

市長

この他の中断されている道路も含めて、今後の整備計画の方針について問う。



小野厚地線の現状

わたるもの、行方不明者等が存在するなど事業用地の取得が難航し、事業が中断するケースがある。このような路線については引き続き交渉を継続していくが、取得のめどが立たない場合は、線形変更や局部的改良、側溝蓋設置等により、幅員を確保していく。今後の道路整備は計画段階で用地取得の可能性を十分に調査し、地元等とも調整を行い円滑な事業実施に努めていく。

閉校跡地

活用対策は

市長／地域の要望を優先する



加治佐 民生 議員

加治佐 市内小中学校の統廃合により、閉校となった学校跡地の現状と課題、対策を示せ。

市長 合併後に普通財産となった学校跡地は、旧穎娃准看護学校を含むと8校となっている。

その内、売却処分した学校跡地は4校となっており、貸付している学校跡地として、旧青戸中学校・旧田代小学校がある。

閉校跡地を貸付や管理委託を行えば、地域は利用しやすく、市の維



市民に活用されている旧青戸中

持管理費を抑制できるが、老朽化を考慮すると、修繕・解体の費用が課題であると考え。企業等へ売却すれば解

体費用が不要となるばかりでなく、売却収入や法人税等の収入が見込まれるほか、地域経済への寄与や雇用機会の拡大、地域の活性化につながる。

地域の要望を優先するが、売却を検討したい。

「議会だより」編集集中の一コマ

令和7年度がスタートし、職員異動により、議会広報編集委員会の事務局メンバーが変わりました。

これからよろしくお願いいたします!!

南部 建 係長

改めて今年度から任せていただくことになりました!南九州市の先輩たちの思いを受け継ぎ、頑張ります!

若松 龍太郎 主査

今年度から着任することになりました!職務を通して市政のお役に立ちたいと思います!



議会だよりに投稿しませんか？

例えば、

- ①この町に住んで感じること
- ②議会を傍聴して
- ③将来の夢
- ④南九州市の未来図
- ⑤自慢のワンショット写真
- ⑥イラスト（自作に限る）・・・など

※①～③の文字数については、500字以内をお願いします。なお、添削する場合があります。

【応募方法】

南九州市議会事務局まで郵送またはメールで応募してください。（持参可）

なお、応募者は次の事項を必ず記入してください。

住所、氏名、年齢（学校名と学年）、電話番号、匿名希望者はペンネーム

※応募作品は、掲載されない場合がありますので、あらかじめご了承くださいませ。

【応募先】

〒897-0392 鹿児島県南九州市知覧町郡6204番地 **南九州市議会事務局 宛**

【メールアドレス】 gikai@city.minamikyushu.lg.jp

【締め切り】 **令和7年6月10日 必着** 【注意】作品の返品はしません

○応募作品は、第71号（8月発行）で掲載する予定です。掲載された方には粗品をお送りします。

投稿
まってまーす！



～表紙の写真について～

◆令和7年4月7日（月）◆

桜咲く3月は卒園・卒業・転勤・退職等の門出を迎えます。

桜舞う4月は入園、入学、入社など新たなスタートを切る時期です。

新年度に相応しいと感じる写真を選んだことで、本誌を手に取った方々にフレッシュな気分になってほしいです。



～議員研修～

◆令和7年1月21日（火）◆

鹿児島市議会議長会の主催で、拓殖大学教授 政経学部経済学科長山本尚史氏「産・官・学の連携で地域力アップ～エコノミックガーデニングの活用～」を学びました。

その後、元日本ゼネラルモーターズ社長佐藤満氏より「『壁を破る発想法』-変化に機敏に対応しないと組織は潰れる-」の講話を拝聴しました。

地方から自主的自立の精神が促され、お話を通して活力をいただきました。本市から野心あふれる地方創生に取り組みたいです。

◆令和7年2月3日（月）◆

始良市議会主催で、ハラスメント防止研修を開催し一般社団法人高橋聡美研究室 代表高橋聡美氏（医学博士）より「ハラスメントの理解と対応」について学びました。議会という小さなコミュニティでは相談者の特定を恐れて相談をためらう人もいられるかもしれないことを受け、匿名で相談できる仕組みや、外部の専門機関と連携した相談体制の必要性を感じております。

議会を傍聴してみませんか！

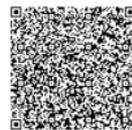
次の議会は6月12日（木）開会予定
“手続き簡単”本館2階で住所・氏名を書くだけ

6月定例会

6月	12日	本会議（開会）	補正予算等質疑・委員会付託
	16日	常任委員会	補正予算等審査
	17日	常任委員会	補正予算等審査
	18日	本会議	一般質問
	19日	本会議	一般質問
	20日	本会議	一般質問
	27日	本会議（閉会）	補正予算等採決

◆議会中継◆ ライブ中継は市ホームページまたは各支所ロビーでご覧いただけます。

議会の録画中継



市ホームページよりスマホ・パソコンで視聴できます。
※ただし、議会当日の7日後くらいからの配信となります。

編集後記

私事ですが、息子が小学校を卒業し中学校に進学しました。卒業式、新しい道へと進む子供たちに、多くの方から祝辞と夢や希望に向かって邁進してほしいと、声をかけていただきました。

「やればできる」

ある芸人さんがよく口にしますが、チャレンジする事はとても良い事です。ですが、

頑張り続けるには、周りのサポートも必要になってきます。

市政においては、議員各々が多くの場面にて活動しております。私は、市民の皆様の市政への関心こそがサポートになると考えております。議会だよりの編集委員一同、サポーターである市民の皆様との繋がりを作るツールの一つとして、多くの方々に読んでいただける議会だよりになるように、取組んでまいります。

『さあ、やればできる！』

西山 英二

広報編集委員会

委員長
副委員長
委員

上赤秀 大倉野忠 角し 山方 英直 一己



◎発行：鹿児島県南九州市議会
◎編集：議会広報編集委員会
◎発行責任者：今吉 賢二

TEL 0993(83)2511
FAX 0993(83)4658
ホームページ <https://www.city.minamikyushu.lg.jp>